

科目名	開講時期	開講学年	必修/選択	単位	時間
看護統合実習	前後期	4年	必須	2単位	90h
担当教員名	メールアドレス		オフィスアワー		
◎渡邊美和、光樂香織、岡本佐智子、廣田幸子、水野智子、堀之内若名、須釜真由美、今井充子、久米絢弓、野田義和、小林磨巳永、香川将大、井波千穂子、及川江利奈、清川拓馬、木下博恵、小平明日香、西宮岳、楊恵晴、寺井啓子、加藤寛章、白石貴子、牧之瀬稔	各担当教員のアドレス		各担当教員より提示される		
授業の概要					
<p>学生自らが、既習の各領域実習を振り返り、実習における自己課題を明確にした上で、自主・自立した実習を行い、看護実践における学びの統合を図る。また、看護チームの一員として行動するために必要な看護実践能力の基盤を作るとともに、多職種連携におけるチーム活動、看護の将来展望について理解し考察する。</p> <p>この科目は看護師の実務経験のある教員による授業科目です。</p>					
キーワード	到達目標				
統合 看護実践能力 看護管理 多職種連携 チーム活動 看護観	<ol style="list-style-type: none"> 自己課題を明確にできる。 課題に基づいた、実習計画を立案することができる。 実習計画に基づき、自主的に実習に取り組むことができる。 対象となる個・家族・集団に対して、これまでの学習を統合し、根拠に基づき科学的に看護を実践することができる。 多職種連携における、チーム活動を説明することができる。 わが国の看護の現状と将来展望について、実習体験を基にして自身の意見を述べるができる。 実習を、適切に自己評価することができる。 自己の看護観を明確にすることができる 				
学習内容					
<ol style="list-style-type: none"> 実習期間：2026年6月から9月のうち2週間 実習内容 <ol style="list-style-type: none"> 学生自身がこれまでの学習を統合的にとらえ、各セクションの実習内容に基づきセクションを選択する。 実習セクション決定後、学生自身が「看護統合実習計画書」を作成する。 「看護統合実習計画書」に基づき、担当教員とともに実習施設の担当者と調整を行う。 計画に基づき実習を展開する。 <p>実習詳細は、オリエンテーションでの説明および「2026年度看護統合実習 実習要項」を参照すること。</p>					
受講要件					
(令和3年度以前入学者)保健師課程以外の4年次前期科目の単位すべてを修得または修得見込みであること。 (令和4年度以降入学者)保健師課程以外の3年次後期までの必修科目の単位すべてを修得していること。					
レポート	その他		合計		
0%	100%		100%		
教員からのメッセージ					
<p>4年間の看護における学びの集大成として、自己課題を明確にした上で皆さん自身が選択した看護領域で、自主的な看護実践を行い、看護実践力の基盤づくり、チーム活動、看護の将来的展望について学び、ヒューマンケアに基づく看護観を深めてください。</p>					

